

日本語能力試験N1 「合格体験記」

～N1合格への道～

中部学院大学 人間福祉学科3年生

丁 雪明 (テイ セツメイ)

N1に合格するために、私は教科書を勉強し、NHKを聴き、過去問題集を解きました。また、日本語勉強アプリをスマホにダウンロードして、いつでもどこでも単語を覚えたり聞いたりすることを意識して毎日を過ごしました。そして、日本語を勉強しながら、映画やアニメ、字幕付きのYouTubeビデオなどを見る習慣を付けました。これらのコンテンツは、日本語だけではなく日本特有の文化を学ぶのにも役立つうえ、映像や音声とともに言葉を覚えられるので、より記憶しやすいと感じられました。また、積極的に外国の友達と日本語で会話をしたり、日本人の友達を作りました。

N1の分野で、特に力を入れて勉強したことは読解です。読解が一番難しいと聞いている留学生が少なくないと思います。私も例外ではありませんでした。特に、長い文章を見ると、自信がなくなり、諦めてしまうこともたびたびありました。しかし、読解を克服するためには、試験対策用の問題集に取り組むことが必須だというのが私の経験から言えるアドバイスです。多くの過去問題にチャレンジしたら、だんだんと解答のコツを見つけることができました。個人の考え方は絶対に入れないで、作者が何を言いたいかを探ることがポイントです。答えは文章の中にあります。

また、個人的には、自分が興味を持っている分野の日本語の本を読んだりすることで、リーディング能力を上げることができると考えています。興味を持っている内容なので、集中して理解しようとするので、本を読めば読むほど、続きが気になるようになります。そして、内容を正確に知ろうと思って自然に意味を調べることもできるので、本を読む過程で楽しみながら日本語の理解力があがっていくのです。

大学では専門性の高い学問を理解するために、N1レベルの日本語力は不可欠だと思います。また、現在は、外国人が日本で働く際に、日本語能力試験1級を取らないと、そもそも仕事に就くことが難しいことが多くなってきています。N1の資格がないと面接の機会すらない会社が多いそうです。日本の生活や大学での学習に興味と関心をもって有意義な留学生活となるよう、N1の取得を目標に日本語力を向上させましょう！

以上、私の経験が皆さんのお役に立つことができれば幸いです。頑張ってください。